平成30年度 猪苗代町通学路安全推進会議(第1回合同点検)の結果について

日時:平成30年8月20日(月) 14:00~16:00

場所:猪苗代町役場 2階 会議室、猪苗代町内の通学路

進行:教育総務課(菅井)

出席者

構成機関名	担当課等	出席者
国土交通省郡山国道事務所	交通対策課	須田 洋平 係長
福島県猪苗代土木事務所	業務課	二階堂秀一 課長
福島県警察猪苗代警察署	地域交通課	渡邉 秀作 警部補
猪苗代町	総務課	根津 秀章 主事
		鈴木 善弘 課長
猪苗代町	建設課	大川原政人 係長
		鈴木 学 主査
猪苗代町校長会	会長	翁島小 星 善樹 校長
	点検箇所地区小学校代表	長瀬小 小川 久弥 教頭
猪苗代町PTA連絡協議会	会長(代理:点検箇所 PTA 会長)	長瀬小 PTA 会長 遠藤 俊一
猪苗代町教育委員会	教育総務課(事務局)	森口 勉 課長
		菅井 明人副課長兼指導主事

1 平成24年度 通学路の安全点検のフォローアップ調査について (別紙 平成30年度 通学路のフォローアップ調査 参照)

- (1) 翁島小学校 5か所
 - 横断歩道の白線表示・・・8月現在で薄くなっているところがある。
 - 横断歩道の設置(翁島小学校から大在家に行く所)・・・現在もない。
- (2) 千里小学校 2か所
 - 歩道の設置の件(2件)・・・・平成24年度のままである。
- 対応策 歩道橋の改修には、約3,500万円の費用がかかる。
 - 予算の要望はしているが、予算確保が困難であり対応できずにいる。
 - 今年度は歩道橋の雨どいの補修と手すりの修繕を行う予定である。

- (3)猪苗代小学校 2か所
 - 猪苗代高校前の通り・・・路面塗装のカラーリングがされて通学路が強調された。
 - 矢吹医院の前の道路・・・通学路の指定替えを実施。
- (4) 吾妻小学校 2か所
 - やまね食堂向かいの側溝・・・グレーチングにより改善された。
 - 小田地区の歩道の縁石の崩れ
 - ・除雪路線であり、町としては把握しているが、予算の関係上改修は難しい。
 - ・町としては直営で、できる限り対応していきたい。

対応策 ○ 月2回のパトロールの実施(土木事務所)

- 維持・補修のための財源の確保を図っている(土木事務所)
- (5) 緑小学校 該当箇所なし
- (6) 長瀬小学校 11 か所
 - 危険な場所・・・PTA・土地改良区により看板の設置がされている。
 - 側溝・・・・・グレーチングにより改善された。
 - 荻窪バス停・・・合同点検
 - 防火用水・・・合同点検
- 2 合同点検(町公用車で移動)
- (1)長瀬小学校·東中学校



川桁稲干原地区 柳橋西側通学路道路との段差がある。(左側)



〇 下からの写真(右側)

(2)長瀬小学校



① 内野地区のブロック塀○ 学校側よりの写真(左)下校時には、ブロック塀脇を通る。



- 〇 学校に向かっての写真(右) 登校時には、右側通行となる。
- ② 内野地区 防火用水のまわりのフェンス
 - フェンスの網が破れてめくりあがっている。
 - O フェンスの曲りがある。



(3) 荻窪地区 バス停





◎ 朝の通学時、バスを待つ児童の安全を確保したい。 ガードレールの高さを高くしてほしい。

2 協議内容「合同点検結果の整理と今後の対応について」(議長:委員長)

(1)長瀬小学校・東中学校

○ 擁壁の厚みがないためガードレールの設置は難しい。また、老朽化しているため 穴をあけることもできないと予測される。その為、視線誘導標の設置を検討する。





平成30年8月21日(火) 町建設課の対応により「視線誘導標」が設置された。

(2) 長瀬小学校

① 内野地区のブロック塀

- ◎ 6月18日に発生した大阪北部地震で、高槻市立(じゅえい)小学校のプールわきに設置していた長さ約40m総重量12トンのブロック塀が道路側に倒壊し小学4年生の女児が塀の下敷きとなって死亡したことをうけ、猪苗代町も通学路の点検をした。その結果、ブロック塀がある通学路は長瀬小学校学区(内野地区の民家)だけだった。
- 合同点検の結果、現時点では特に支障がないことを確認した。
- 大きな地震等があった場合は、担当教諭が付き添い集団下校を実施しブロック塀の反対側を下校するなどの対応をする。また、今後も児童生徒に安全な登下校の仕方、自転車の乗り方などを指導する必要がある。

② 内野地区 防火用水のまわりのフェンス

○ 児童・生徒がフェンスを乗り越え防火用水に落ちる可能性は低いと思われるが、 除雪によるフェンスの曲りと老朽化により修復が必要だと考えられる。教育委員会 から学校を通して地区に要請し改善してもらう。

(3) 荻窪地区 バス停

- ◎ 朝の通学時、バスを待つ児童の安全の確保のため歩道の設置があるといいという要求と大きな水路があるのでガードレールを高くしてほしいという二つの要求があった。
- 予算が必要。できるだけ財源を確保し対応したいが難しい。
- 〇 ハード面の改善ももちろん必要不可欠ではあるが、ソフト面(学校での安全指導) もさらに充実させてほしい。

3 その他の通学路について

※ 町内すべての小学校から通学路と危険箇所点検の結果が出されている。その内容 に基づき、できる限り対応する。

①翁島小学校 (猪苗代中学校)

○ 危険箇所については看板の設置等がなされている。

②千里小学校 (猪苗代中学校)

- 平成30年1月30日(火)に合同点検時に確認済み。
- ③猪苗代小学校(猪苗代中学校)
 - 危険箇所マップに追加資料を載せ、登下校の安全を図っている。

③吾妻小学校(吾妻中学校)

○ 熊、猿への注意が必要である。今後も警察のパトロールなど協力をお願いする。

4)緑小学校

○ 学区内危険箇所をもとに、登下校の安全を図っている。

⑤長瀬小学校(東中学校)

○ 今回は長瀬小学校(東中学区)中心に合同点検を実施した。

4 警察署より

- 横断歩道の白線等については、連絡をお願いしたい。
- 除雪等において標識を曲げないよう心掛けていただきたい。

5 その他

- (1) 1月下旬頃に、冬期間の合同点検(第2回)を行う予定。
- (2) 今回の合同点検と協議内容を事務局で取りまとめ、各機関へ報告する。
- (3) 通学路交通安全プログラムに基づき、各機関で対応をお願いする。